

森林部門技術士会
会員各位

森林部門技術士会
会長根橋達三

森林部門技術士会 研究例会（森林環境部会）のご案内について

治山堰堤は山脚の固定など山地防災上重要な役割を有している。一方、河川に生息している生物にとっては通行の妨げ等生息環境に種々の影響を与えている。このため、地域的条件の違いを踏まえ、生息環境を考慮した魚道の適切な設置が望まれている。

講演者からは、これら魚道について、過去に設置した失敗例、改良例、成功例等の具体的な例示を踏まえて、今後の「治山堰堤における魚道の取り組み及び展望」（2CPD 時間）をご講演頂くものである。

1. 演題：治山堰堤における魚道の取り組み及び今後の展望

（先生は22年9月28日に治山研究会主催の治山研究発表会において、上記のタイトルで特別講演をされていますが、その後の知見も取り入れてご講演頂く）

2. 講演者：安田 陽一 日本大学理工学部教授

3. 日時：平成26年9月19日（金）15：00～17：00（うち、20分程度の質疑）

4. 場所：日林協会館5F 中会議室

5. 講演者略歴

日本大学理工学部 教授。

日本大学 理工学部 土木工学1986年卒業。博士（工学）。

専門は、環境技術、河川生態学、流体力学、水工水理学。

研究テーマは、落差構造物からの流れの制御、局所流中の物体に作用する流体力、エビ・カニの遡上・降河に配慮した魚道の流れの特性など

研究発表に、溪流河川における魚道の現状と今後の展望（2011年）など多数。

2000年にアメリカ土木学会水工論文最高賞受賞、

2005年、2013年にアメリカ土木学会水工論文討議論文最高賞受賞

主な著作に『水理学』（理工図書）『写真で見る自然環境再生』（前著ともに共著・オーム社）『技術者のための魚道ガイドライン』（コロナ社）などがある。

6. CPDについて 森林分野（JAFEE）2CPD、日本技術士会 2CPDです。

7. 参加申し込み

参加申し込みは事務局阿黒までメールでお願いします。

事務局 メールアドレス shin-gi@forest-pro.jp